

支え合うきよせ委員会（清瀬市生活支援・介護予防サービス提供主体等協議体）

第 7 回 支えあいバックアップ部会（B 部会）記録(案)

|    |   |    |             |
|----|---|----|-------------|
| 日時 | 平成 30 年 10 月 23 日(火)<br>13 時 15 分～14 時 30 分                               | 場所 | 中清戸地域市民センター |
| 出席 | 羽田委員、村田委員、近藤委員<br>生活支援コーディネーター：鍵和田、森、鈴木、原田<br>事務局：上垣、濱田<br>オブザーバー：実習生 3 名 |    |             |
| 欠席 | 星野副委員長、柳原部会長、内野副部会長、久世委員  |    |             |

1. 前回の振り返り

- ・前回の振り返りを実施。詳細は前回議事録参照。

2. 意見交換会、支え合い体験会について

- ・清高連で 12/18（火）実施の友愛活動勉強会(仮称)に関する勉強会にて、支え合い体験会を実施予定。40～50 名参加、6～7 グループの編成になる見込みであるため、委員にもファシリテーターの分担を行う予定。

3. 各エリアの取り組み状況について

(1)社協エリア

- ・第 2 層協議体については 10 月、11 月の準備会を経て、12 月に立ち上げ予定。
- ・常設サロンプロジェクトに関して、中清戸の元工場の建物 1 階(現在物置スペース)を視察。建物の劣化により修繕するのであれば費用は 20 万円以上かかる見込み。サロン立ち上げ希望者が活用に消極的な様子があったため、この物件に関しては保留。

(2)清雅エリア

- ・旭が丘…10/26 第 2 層協議体「みんなのサロン」第 1 回を実施予定。当日はコーラスサークルを招待し「みんなで歌おう」のコーナーを企画。
- ・中里…①第四小学校の円卓会議にて、今後の取り組みの再検討を行うにあたり、学区域の住民に対しアンケートを実施。新しい取り組みの発足の動きと連動し協議体立ち上げを目指す。  
…②10/15 清雅苑施設見学会実施。地域包括支援センターと生活支援 CO の役割を説明。台田団地、4 丁目の住民を中心に 20 名参加。
- ・下宿…現在特に大きな動きはないが、意見交換会を地域活動団体に対し随時行っていく。

(3)信愛エリア

- ・ 10/20 第 2 層協議体第 1 回会議実施。会議名を「きよせエンジン(円陣)」と命名。「楽しく活動するためには」というテーマで意見交換実施。次回は 11/24、12/22 に忘年会も実施予定。
- ・ 1 月より、竹丘地区にて介護予防の通いの場「きよとれ学校」開催予定。詳細は議題 7 「『きよとれ学校』について」参照。

4 A 部会の取り組みの共有

(1)高齢者 110 番について

- ・ 検討チームにて、取り組み実施の際想定される機能を「相談窓口機能」「110 番機能」「生活支援機能」の 3 つに分類。
- ・ 「相談窓口機能」については、生活支援 CO で機能の詳細についてたたき台の案を作成し、当会実施後の検討チーム打合せにて協議予定。
- ・ 「110 番機能」については、今後パンフレット等に「高齢者 110 番」と銘打つことを市担当

部署にて検討。また市包括にて作成の、包括支援センターの連絡先が掲載されているマグネットも活用の余地あり。

## (2)個人情報保護に関する勉強会について

- 支え合いの仕組みづくりの円滑化を目的とした企画であることを検討チーム内で確認。個人情報保護に関する説明だけでなく、市内の支え合いの取り組み状況や生活支援 CO の活動紹介を行う。
- チラシ、協議体 HP にて広報開始。11/1 の市報にも掲載予定。意見交換会実施団体、自治会、シニアクラブ、サロン等に対し広報を行う。
- チラシに掲載の QR コードより協議体 HP の申込フォームへアクセス可能。

## 5. 空き家・空きスペースの活用について

- 前回の部会にて提示の「協議体 HP 掲載案」をもとに、CO より地域の空き家・空きスペース提供者募集のチラシ(案)を作成。11/17 の個人情報保護法勉強会にて配布を目指す。
- 全市的な情報収集ではなく、現在実際に活用ニーズが出ているエリアに対して提供者を募集していく方向性。
- 当初は情報収集、聞き取り・訪問調査、マッチング、アフターフォローまで CO が関わることを想定していたが、活用開始後に発生したトラブルなどについて、CO・協議体がどこまで責任を負えるのかという問題から、アフターフォローの項目は削除。

### 〈意見交換〉

- チラシの中の空きスペースの具体例に、店舗に関する事項も入れたらどうか。
- 裏面の募集項目に具体的な広さ(畳数、平米数など)を入れるとイメージが付きやすいのでは。
- 「場所を貸すだけで地域貢献になる」という宣伝内容で実際に協力者が集まるのか疑問。「スペース提供により家賃収入が発生する」「管理を活用団体が行う」など、貸す側への具体的なメリットを提示できる文言を入れられないか。  
⇒家賃や水光熱費の分担、建物の維持管理に関するルール決めなどは、活動者と貸主の交渉でその都度取り決めることを想定しているため、明確に文言として入れるのは難しい。

### 〈今後について〉

- 意見交換の内容をもとに修正、次回の本会后 B 部会で提示する。

## 6. 活動資金の集め方について

- 前回、資金集めの方法について委員同士で調査・報告を実施。今後はサロンや地域の任意団体より相談があった際に、前回アイデアとして出た方法から紹介する。
- 社協 HP にて助成金情報を掲載中。今後は過去 1 年間の募集時期や助成額をリスト化したものを同 HP にて掲載予定、活用にあたって見通しを立てやすくなる。

## 7. 「きよとれ学校」について

- 森より「きよとれ学校」資料提示(実施スケジュール、説明会チラシ、効果測定項目)
- 1/10 より、毎月第 2・4 木曜日、竹丘南自治会集会所にて実施。体操の実演、清瀬市にちなんだテーマの効果測定などを行う。体操は DVD 化し住民のみで実施できるよう図る。
- おもり等測定に利用する備品の一部は自治会の方々とともに作成する。
- チラシに「支え合うきよせ委員会の意見交換会からはじまった取り組み」との旨を記載予定。

## 8. その他

- 年度内に CO 主催で住民主体の生活支援サービス提供団体の連絡会を企画、緩やかなネットワーク形成を図る。

## 9. 今後の予定(打ち合わせ日程 他)

●次回日程 11月20日(金) 15:00~16:00 本会后 市役所本庁

●次々回日程 12月25日(火) 13:15~14:30 健康センター第1会議室